

群馬県感染症発生動向調査情報（週報）

2022年 第30週（7月25日～7月31日）

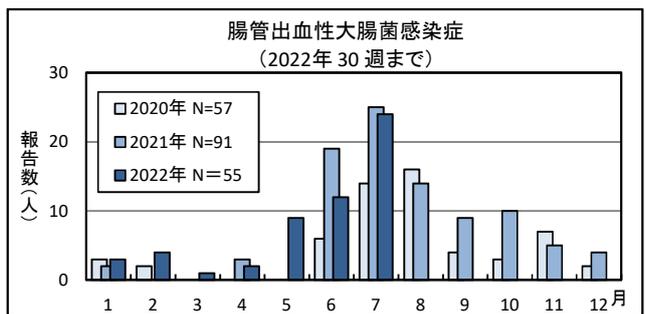
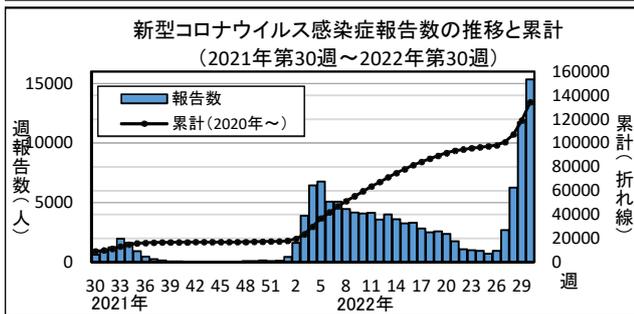
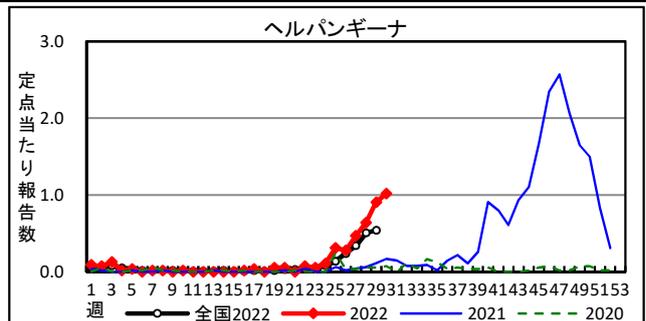
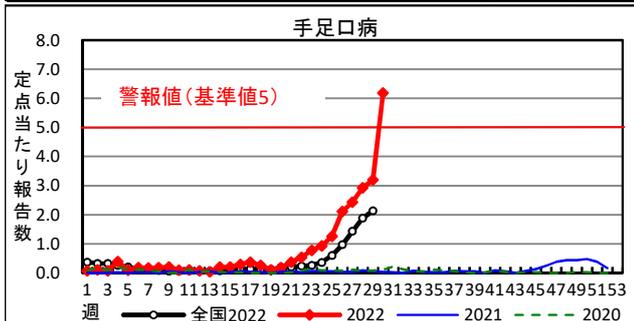
令和4年8月2日

- ★ 手足口病の患者報告が急増しており、警報値を超えました。接触感染を予防するために、手洗いをしっかりとすること、排泄物を適切に処理することが大切です。
- ★ 腸管出血性大腸菌感染症の届出が続いています。気温が高くなるこれからの季節は、特に注意が必要です。肉は十分に加熱し、生野菜はよく洗って食べましょう。
- ★ 2022年第30週の新型コロナウイルス感染症（検査確定例）の報告は15334例でした。調査開始（2020年）以降の累計報告数は134188例です。引き続き感染予防のため、石けんと流水による手洗い又はアルコール消毒と、正しいマスクの着用を心がけ、人にうつさない行動をしましょう。換気も忘れずに！

■第30週の注目疾病

（定点当たり報告数）

疾病名	29週	30週	定点当たり報告数の多い地域等
手足口病	3.20	6.19	藤岡地域(30.50)、桐生地域(10.40)
ヘルパンギーナ	0.91	1.02	富岡地域(6.00)、渋川地域(3.50)



■第30週までの全数類型別報告数

二類	30週	累計	2021年累計	五類	30週	累計	2021年累計
結核	4	94	176	アメーバ赤痢			6
※2022年累計94のうち、32例は届出基準の「無症状病原体保有者」です。				ウイルス性肝炎		7	5
新型インフルエンザ等感染症	30週	累計	2021年累計	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		6	22
新型コロナウイルス感染症	15334	116784	14954	急性脳炎		4	5
※検査確定例のみ計上しています。				クロイツフェルト・ヤコブ病		3	7
三類	30週	累計	2021年累計	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		7	6
腸管出血性大腸菌感染症	4	55	91	後天性免疫不全症候群		6	15
四類	30週	累計	2021年累計	侵襲性インフルエンザ菌感染症		3	0
E型肝炎		7	24	侵襲性髄膜炎菌感染症		1	0
A型肝炎		1	4	侵襲性肺炎球菌感染症		7	23
つつが虫病	1	5	14	水痘(入院例)		4	1
デング熱		1	0	梅毒	4	74	106
レジオネラ症		23	58	播種性クリプトコックス症		1	3
				破傷風		1	1
				百日咳		5	8

★より詳しい情報は群馬県ホームページで公開しています★
「群馬県感染症情報」で検索するか、
以下URLもしくはQRコードから開く
<http://www.pref.gunma.jp/02/p07110014.html>



注)①診断日を基準に集計。②当該週以外の週で、新規届出及び取下げがあるため、報告数(累計)は増減します。

【お問い合わせ先】
群馬県衛生環境研究所感染制御センター
メールアドレス: kansenseigyoc@pref.gunma.lg.jp
電話: 027-232-4881